

2021年(令和3年)8月26日(木曜日)

7版

ゲートボール場完成

北嶺高グラウンドに

全国でも珍しいとされるゲートボール専用のコートが24日、会津若松市北嶺高グラウンドに完成した。同校のゲートボール部は、2017(平成29)年から3年連続で全国大会に出場し、19年には4位に入賞した実績を持つ。新しいコートで全国3位入賞を目指す。



新しいコートで練習を始めたゲートボール部員ら

グラウンドに完成した。同校のゲートボール部は、2017(平成29)年から3年連続で全国大会に出場し、19年には4位に入賞した実績を持つ。新しいコートで全国3位入賞を目指す。

空き地になっていた校舎のグラウンドを整備し、2面のゲートボール場に仕上げた。同日は、部員と県ゲートボール協会会津支部らが協力して、コートの周辺に白いテープを貼り、ゲートを設置して完成させた。同部は、県内初の高校のゲートボール部として17年

に創立し、同支部の指導を受けながら、これまで同市のあいづドームなどで練習を重ねてきた。現在は1年生6人が所属しており、全員が初心者。この日初めてスティックを握り、練習を開始した。普通科の箱岩俊部長(15)は「部活を頑張つて、全国3位入賞を目指したい」と意気込みを語った。同支部の平野幸市事務局長(75)は「これを機会に若者にゲートボールが普及することを願う」と話した。